

# 進路だより

広島市立沼田高等学校 第30号 令和8年2月4日

## 【大学入学共通テスト】

1月17日(土)・18日(日)の2日間、大学入学共通テスト(以下、共通テスト)が行われました。新課程2年目の今回の試験について、昨年度より難しくなると予想されていました。本校からたくさんの方の3年生が出願し、受験を終えました。今回の出題については、さまざまところで分析がされており、新2年生・新3年生がこれからどのように取り組んでいけばよいかのヒントがたくさん含まれていました。重要なポイントをまとめ、紹介します。

### 《国語》

どんな出題であっても、「書かれている内容を理解し、設問要求に合致する選択肢を選ぶ」という国語の読解の基本姿勢は変わりません。また、特に古文・漢文においては、身につけなければ読むことすらできない知識(古文単語・文法、漢文重要漢字・句法)があります。これらをきちんと身につけ、読解に活かせるようにし、演習を積み重ねていくことが重要となります。まずは以下の点に重きを置いて学習をしましょう。

- ①漢字・語彙といった知識事項を固めることが先決。読解力を根本から支える。
- ②本文を読み進めるときはキーワードや筆者の主張に線を引く、印をつける。
- ③古文や漢文は知識・基本事項の比重が大きい。
- ④古文や漢文は身につけた知識が点数に結び付きやすい科目。
- ⑤古典文法・古文単語・古典常識・敬語法、返り点・重要句法・漢字の用法や読み・重要語の土台固め。

### 《数学》

教科書の例題、練習問題、節末問題、章末問題レベルへと、少しずつステップアップしていくのが一番の近道です。共通テストでは、対話形式で問題解決を行う問題、日常生活(学校生活)での数学の活用場面を切り取った問題、など様々な出題が考えられますが、まずは「計算を最後までやり抜く」「図やグラフを描いて考える」といった基本的なことを地道に積み重ねることによって、確固たる基礎を身につけましょう。また、公式や解法の原理をきちんと理解してから先に進むような勉強を心がけましょう。これらを繰り返すことで、受験だけでなく、将来社会に出てからも役立つ本当の力をつけることができます。

- ①式変形、場合分けといった基本動作を確実にできるようにする。
- ②グラフを用いて考える。
- ③大きく図を描き、長さや角の大きさを書き込んでいく。
- ④等しい角や長さ、相似な三角形の組などを見抜く力を鍛える。
- ⑤用語の定義を正しく覚える。

### 《英語》

リーディングは、長文読解問題が中心となります。文法や語彙の知識を直接問う問題は出題されませんが、文法や語彙の知識の重要度が下がったわけではありません。それらの知識を活用しながら、英文・イラスト・図・グラフなどから必要な情報を読み取り、正しい選択肢を判断する力が必要になります。また分量が多く、制限時間内で解ききることができないといった悩みもよく聞かれます。限られた時間の中でリーディングの問題を最後まで解ききるためには、高いタイムマネジメント能力も必要となります。日々の読解問題の演習の際には、時間を意識しながら解くように心がけましょう。

- ①文法・語彙の知識を身につける。
- ②易しめの英文に数多く触れ、身につけた知識を正しく、迅速に活用する練習を重ねる。

- ③品詞や意味を暗記するだけでなく、正しい音を意識して音読を通して覚える。
- ④単語のみを覚えるのではなく、例文も使用しながら覚える。
- ⑤毎日継続して学習を行う。

### 【ベネッセ総合学カテスト・1月】

1・2年生は1月23日（金）にベネッセ総合学カテスト・1月を受験しました。今年度3回目の模試の出来はいかがでしたか。以前も示したとおり、以下のサイクルを意識して模試前・模試受験・模試後の取組を徹底して行いましょう。

## 目標設定→過去問→受験→解き直し→成績分析→復習

すでに解答解説冊子が配られ、自己採点を行いました。解答解説を読みましたか。答えが合っていた問題について、正答に至るまでの過程が、解答解説に書かれていることと一致していましたか。一致していない場合、「誤った理解をしている」「正しく理解できているが別解であった」という可能性があります。前者の場合は納得し、理解できるまで読みこみましょう。後者の場合は、複数の解法に触れ、多面的な見方を身につけるチャンスです。理解を深めましょう。

先ほどの共通テスト分析・アドバイスを参考にし、まずは模試の解き直しで実践しましょう。

### 【3年生へ】

共通テストの受験お疲れさまでした。共通テストの出来に思うところがそれぞれあるかと思いますが、結果がどうであれ、それを踏まえて出願校を決定し、個別試験に向けてサッと切り替えましょう。「倍率が高い」「問題が難しく自分にできるか心配」「厳しい判定が出た」というように、不安な気持ちが消えることはないかもしれません。しかしそれは他の受験生も同じことです。「実質倍率は低かった」「取り組みやすい問題が出た」「判定を覆して逆転合格できた」という未来が待っているかもしれません。くよくよ考えても仕方ないことに時間を使うのではなく、その時間でどんどん問題演習をこなし、目標実現に向かって一歩ずつ歩みを進めてください。応援しています。

### 【今後の進路指導関連の日程】

- 2月 6日（金） 1・2年生 高校生のためのひろしま未来教師セミナー 希望
- 2月 7日（土） 2年生 ベネッセ大学入学共通テスト模試① 普通全員+体育希望
- 2月 8日（日） 2年生 ベネッセ大学入学共通テスト模試② 普通全員+体育希望
- 2月13日（金） 2年生 公務員模試 希望
- 3月13日（金） 2年生 キャリア講演会・専門学校ガイダンス（6限）
- 3月19日（木） 受験報告会

最近受けた試験で、過去問とほとんど同じような問い方をしている問題がいくつもありました。大学入試の場合はそういうわけにはいきませんが、出題の傾向というものはある程度存在します。また、他の大学とよく似た出題が見られることもあります。幅広く過去問研究を行い、何年もさかのぼって問題を解き、力をつけていきましょう。最後までがんばれ受験生！